

SHOKO

平成16年10月25日 発行

広島県商工連会報

<http://www.active-hiroshima.jp/>

地域の活性化 ビジネスチャンスの創出 企業の育成

ひろしま夢いちば <http://hiroshima-yumeichiba.jp/>

広島県商工会連合会

〒730-0051 広島市中区大手町3-3-27
TEL082-247-0221 FAX249-0565

2004 10-25
VOL.324

広島県商工会連合会

東 部 支 所 開 所



平成16年10月4日 広島県商工会連合会東部支所開所式 於：神辺町商工文化センター

東部支所移転に伴う 開所式が挙行

平成十六年十月四日(月)、広島県商工会連合会東部支所の移転に伴う開所式が執り行われました。

開所式には、佐藤神辺町長、安原神辺町議会議長などが来賓として出席。加島会長の挨拶、来賓祝辞の後、田中副会長、植田副会長、石橋副会長により看板の除幕が行われ、続いて加島会長、佐藤町長、安原議長、妹尾副会長のテープカットにより、新たな東部支所がスタートしました。

東部支所は、昭和五十八年二月に福山市緑町に設置され、備南地域、甲奴郡、および豊田郡の一部の商工会に対する支援活動を行ってきましたが、設置から二十年あまりが経過し、商工会を取り巻く環境が大きく変化してきたことから、東部支所に対する新たな支援体制の強化が求められてきました。

そこで、商工会の合併・広域連携等の問題に対応する支援強化や、情報収集能力を向上させる目的で商工会地域に事務所を置き、多様化する会員ニーズに的確に対応することを目指し、この度、移転の運びとなりました。

〈新住所等〉

〔住所〕

〒720-0121 三三三

広島県深安郡神辺町北八九二一七
神辺町商工文化センター内

〔電話〕

〇八四―九六〇―三三〇七

〔FAX〕

〇八四―九六〇―三三〇八

広域連携をスタートして四ヶ月

神石高原商工会広域センター

来たるべき将来を見据え、早期に取り組みを始めた広域連携。三ヶ年の永い調査研究であった。六月二十五日の調印式には中平会長（油木町商工会長・ブロック協議会会長）から、「地域経済の発展に職員一丸となって努めると同時に、早期の合併を目指してセンター運営を進めた」という挨拶がなされた。

七月一日に正式にスタートした広域連携の手探り状態の現状報告である。

スタート当時の新聞記事を引用すると、「商工会広域センターは、職員五人が常駐し、会員のより専門的な経営指導へのニーズに応えるとともに、広域的な視点に立った企業連携も模索する。神石郡四町村は二〇〇七年四月の合併を目指している」と書いている。

【センターの方向性】

情報技術（ＩＴ）研修など連携事業の拡充、経営支援、革新も含めたよりきめ細かい経営指導を目指し、町村の枠を超えた異業種交流の促進にも取り組む。各単商それぞれが行っ



ている労働保険事務や記帳代行など各種の事業委託も請け負っている。共通的なものを連携により統合し、重複部分を合理化することによって生じる余力を新規事業に振り当てる・・・

【現状と問題点】

四つの商工会それぞれに、永い間に様々な業務を手がけ、各々持てる力を目一杯使って頑張ってきた。抱え込んできた様々な各地域特有の仕事もある。総員十一名の職員の内五名を、新たに設置した広域センターに常駐させて新規事業に取り組むという体制には相当な無理がある。県内で初めての取り組みと

神石郡内商工会
会長・職員全員です。
地域・広域ともよろしく
お願いします。

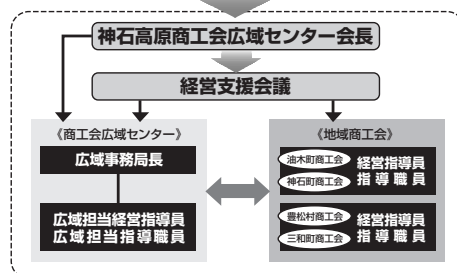


神石高原商工会広域センター組織体制

商工会が地域に必要とされる組織として改革していきます。

広域連携組織
神石高原商工会広域センター
総会 20名
役員 会長・副会長・理事

神石高原商工会広域センター役員会
会長1名 副会長3名 監事2名



あつて、見本となる先例がない。仕方ないからとりあえずスタートして実践の中で改善工夫するという広域連携。まず、単会に残った職員から悲鳴が上がった。出向職員の分まで仕事が一挙に増えたからである。勿論郡内共通的な業務は整理統合の予定ではあるが、一挙には統合できないからである。永年の間で抱えてきた雑多な業務もそう簡単には返上できないからである。会員サービスの低下は極力避ける方針で発足したからであり、それぞれの商工会が営々と続けてきたことを容易くは切り捨てることはできないからである。多くの人間が集まると意見調整が難しい。商工会の広域連携イメージも各

人が微妙に異なっていることも浮き彫りになってきた。人だけ集約しても各会の会計・理事会・総会・各種事業が別々にある。一面、連携の利点も多少ある。一挙に合併となれば、相当な混乱と軋轢が発生するであろうが、とりあえず連携システムにすることで会員意識にソフトランニング効果がみられる。

【今後の課題】

外部環境は厳しく、早期合併に向かわざるを得ないことがはっきりしてきた。できれば一年早めることはできないか……。これから、手数料のほか、会費・規約・規程等々合併へ向けての調整を急ぎ、一時も早く合併できるよう、日々業務や連携特別補助事業等々盛りだくさんな仕事を抱え、それぞれが持てる力以上のパワーを絞り出し、あえぎながら頑張っている。

主張発表
大会開催2004年
9月24日

県青連

「これからの地域社会を担う青年部のリーダーたちの熱のこもったスピーチ」

広島県商工会青年部連合会の「主張発表大会」が九月十七日、広島市南区の広島プリンスホテルで開催した。県内の青年部のリーダーを代表し、芸北、芸南、県央、備南、備北ブロックの地区大会で選ばれた代表者五名がそれぞれのテーマにて主張を行った。

この大会は、県内の各商工会青年部の代表が一堂に会し、青年部活動を通じて得たそれぞれの経験の成果や意見を発表することで、次代のリーダーとしての意識の高揚や資質の向上を図ることを目的として毎年開かれており、今年で十一回目。

県青連では県内五ブロックで地区大会を行い、今大会に出場する五名の代表者を選出。地区大会の代表は、武田薫さん（高宮町、芸北）、渡邊茂雄さん（宮島町、芸南）、藤原浩一さん（東野町、県央）、佐藤大地



県青連 後藤会長

さん（新市町、備南）、有木友博さん（吉舎町、備北）の五名。この五名が「青年部活動に参加して」「青年

部活動と地域振興・まちづくり」の二つのテーマのもと、組織運営から学んだことやイベントと地域おこしについて熱弁をふるった。

最優秀賞は新市商工会青年部の佐藤さん、優秀賞には東野町商工会青年部の藤原さんが選ばれた。最優秀賞に選ばれた佐藤さんは、「まさかの備南地区予選突破。もう一度奇跡を信じてがんばる」と語っていた意気込みどおり主張を行い、その栄誉を勝ち取りました。佐藤さんは十一月十日（水）、福山市での中国・四国ブロック主張発表大会に広島県代表として出場する。

主張発表大会後には「商工会青年部研修会」が開催され、講師として元マツダ広報部長の竹元清実氏が「最近の新聞報道を裏から読む」をテーマに講演。その後、交流パーティが開かれ、大会は盛況裡に終了した。

平成16年度

経営指導員研究
発表大会を開催

十月四日・五日の二日間、安芸郡蒲刈町の県民の浜「輝きの館」にて、県内商工会経営指導員七十一名の出席のもと、平成十六年度広島県商工会経営指導員研究発表大会を開催した。

まず、開催に際しては、広島県商工会職員協議会（経営指導員部会）今重会長の挨拶の後、広島県経営支援室

渡辺専任主査・蒲刈町柴崎町長・国民生活金融公庫広島支店坂部支店長・地元蒲刈町商工会 兼田会長に祝辞を頂き、各来賓を紹介した。

続いて、初日の研修会に移り事例紹介として四地域の代表の指導員に「商工会等の広域連携・合併の状況について」と題し、甲田町商工会の香口指導員より「安芸高田市内商工会合併問題協議会の状況」、神石町商工会の宮野指導員より「神石地域の神石高原商工会広域センターの状況」、千代田町商工会の宗廣指導員より「山

県地域の山県郡内商工会の状況」、世羅町商工会の濱崎指導員より「世羅地域の世羅郡地域活性化対策ブロック協議会の状況」について事例発表を行った。この後、広島県商工会連合会指導部 辻部長より「商工会の合併マニュアル」・「商工会の税務申告」と「指導監査の内容」三つのテーマについて説明を行った。

二日目は、体験型観光事業の事例紹介・実習の現地研修会として藻塩づくり体験施設に移動し、藻塩の会 代表松浦宣秀さんより藻塩の歴史や作り方などの説明をしていただいた後、実際に藻塩づくりを体験し二日間の研修を終えた。



広島県商工会職員協議会 今重会長

商工会員の皆様へ

商工貯蓄共済付加保障制度のおすすめ

企業の経営者様と従業員を守る、
商工貯蓄共済付加保障制度です。

Gibraltar
ジブラルタ生命

広島支社 福山支社

フリーダイヤル 0120-37-2269

FUJITSU

株式会社 富士通ビジネスシステム

広島支店

広島市南区段原南1丁目3番53号広島イーストビル
電話 (082) 506-1500(代) 〒732-0814

第一回

創業塾修了式 迎える

平成十六年八月の二十二日・二十八日・九月の四日・十一日・十八日の五日間にわたり開催された県連主催の第一回創業塾が終了した。

今回はじめて、創業塾を担当する伊豆田中小企業診断士は、経営のヒントは必ず現場にあると意欲的で、初日から「商店街を歩いてみよう」と受講者の感性に呼びかけるカリキュラムを組んだ。

二日目以降は、具体的事例を交えながら、わかりやすくマーケティングの話や知っておくと大変役立つ税



金や社会保険などの話があった。

創業塾の講義中は、すべてグループ単位で勉強し、様々な発想、奇抜な意見も無駄にせず取り上げながら、自分たちなりのビジネスアイデアをつくっていく作業を続けた。

グループの発表では、具体的な方法や資金的裏づけはともかく、「海山体験事業」や「脅威のパワーストーン」などユニークなビジネスプランの発表があった。

九月十八日の修了式終了後、希望者で交流会を開催。その中で、「自分のビジネスプランづくりに大変参考になった。できたら、次回は自分の子供に参加させたい」など、好評のうちに創業塾は終了した。



経営革新事例

ギャラリーカフェ 古布遊

創作掛軸のギャラリーを併設した喫茶店

広島県安芸郡府中町桃山1-1-13
(府中南公民館前バス停 西50m)
電話 082-283-3668
午前10時～午後6時
(定休日 第4日曜日)

■開業の動機・経緯

大城きよこさん(母)は、内装業(ひまわり)の経営をこなしながら、自宅に工房を構え、着物などを使った創作掛軸を制作されている。作品が増える中、いろいろな人に作品を見てもらえるギャラリーを設けたいとかねてから考えておられた。

純枝さん(娘)は、接客が好きで販売職を極めようと婦人服販売・百

明るい未来 信用保証で応援します。

あなたの多様な目的にお応えできるよう、
種々の保証制度を用意しています。
お気軽にご相談ください。

企業と歩む『信用保証』
広島県信用保証協会

〒730-8691 広島市中区上幟町3番27号
本所(業務部) ☎(082)228-5501 FAX (082)211-0032
福山支所 ☎(084)923-4893 呉支所 ☎(0823)21-9281
三原支所 ☎(0848)63-4173 備北支所 ☎(0824)62-3917

<http://www.hiroshima-shinpo.or.jp>

あなたのBANK 商工中金

ワリショー

●確定利回り ●1年満期 ●元金安全
●税率18% ●1万円単位

広島支店

●本通り電停バス停前

☎(082)248-1151

広島西部支店

●アルパークから南へ徒歩5分

☎(082)277-5421

福山支店

●福山駅前大通り南へ900m

☎(084)922-6830

貨店の店長等を歴任され、いつかは自分の手で人の集まる場を創りお客様をもてなしたいとの強い思いを持たれていた。

この二人の思いを一つの店で実現しようと、一年前に「ギャラリーとカフェの店」開業について二人で意気投合し準備を進め、絵画クラブ等で利用している府中南公民館の近くで開店する運びとなりました。

店名の「古布遊」とは「古い布を遊ぶ」の三文字のことです。手をつけられずにしまつてある着物、使い道のない布、着なくなった服に手を加え、いろいろなものによみがえらせて遊ぶ、という意味を込めました。

■事業内容・営業方針

創作掛軸はじめ手作り雑貨の販売、個展を開催するスペースの提供、そしてヘルシーな飲み物やデザートを提供する、広島で初めてのギャラリーとカフェの複合ショップです。三十代からの女性、特に熟年女性からの支持を得たいと考えています。

ギャラリーは個展を開催し、作品を発表する場として定期的に貸し出しを行います。作り手側の作品に対する想いと、その作品を見た人の感想それぞれを伝え合い、「古布遊」が橋渡しの存在になれると考えます。

カフェメニューにもこだわりの取り入れます。抹茶や、小豆、豆乳など身体に良いといわれる食材で、ローカロリーなメニュー構成です。

店内内装はフロア・天井に木を使い、壁は落ち着いた質感のクリーム色のクロス。テーブル・ソファなども天然木のものを選んでいきます。間接照明やグリーンと一緒に癒しの空間を提供します。

料金等

・貸しギャラリー料（一週間）

五、〇〇〇円

・カフェお薦めメニュー

ドリンク・デザートセット

七三〇円

■広島県商工会連合会との出会い

平成十六年三月に、大城さん親子が創業の相談で広島ローカル地域中小企業支援センターを訪問され、支援センターコーディネーターが事業計画、資金調達の方法、具体的な開業計画書の作成方法等についてのアドバイス、国民生活金融公庫広島支店への同行等の支援を行いました。

■今後の抱負等（大城さんから一言）

現在、家族の想い出つくり「創作掛軸」という形でお手伝いさせてもらっています。これから「掛軸」という形だけでなく「パソコンを使ったメディアでの想い出つくり」等いろいろな形でお手伝いできればと考えています。当店が「想い出つくり」の橋渡しの場になれば幸いです。（中小企業支援センターコーディネーター

木村 武則）



(株)コーポレーションパールスター 新宅光男専務

経営革新事例

(株)コーポレーション
パールスター

高保温靴下編機の
自動化システムの構築

広島県豊田郡安芸津町
三津4424番地
電話 0846-45-0116

■経営革新取組みの経緯・動機

当社は大正四年に創業、靴下、サポーター、腹巻マフラーなどを生産している。繊維業界は生産拠点の海外移転等厳しい環境にあり衰退産業の一つになっている。このような逆境をチャンスと捉え、当社では長年培ってきた繊維製造の技術・ノウハウを活かした新製品開発・新分野進出に挑戦している。新宅光男専務は「呉地域産業振興センター」等の各種研究会に参加し、平成十四年より糖尿病患者の足冷え対策靴下の開発に取り組んできた。このたび画期的



TOKIOMARINE
NICHIDO

東京海上日動

広島中央支店

広島市中区大手町1-2-1 〒730-8730
Tel.082-247-5762

全国商工会経営者休業補償制度

病気やケガで働けない間、月々の所得をワイドに補償します。

所得補償保険制度の魅力

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1 有 利 な 保 険 料 | 52%割引。最高水準の割引率です！(所得補償保険団体契約) |
| 2 ワイドにガード | 国内、海外、業務中、業務外での病気・ケガによる休業補償！ |
| 3 安 心 の 補 償 | 天災が原因のケガによる休業も補償！ |
| 4 手 続 き 簡 単 | 加入時の医師の診察は原則不要。いつでも加入できます。 |
| 5 ロングな補償期間 | 補償期間は365日ありますので安心して充分な医療が可能です。 |

な「裏地付高保温靴下編機」の開発により本格的に高保温靴下の生産・販売に着手することとなった。本格的な量産体制の構築に際し、新宅専務が所属している「自社商品開発推進研究会」から各種支援措置が受けられる「経営革新支援法による経営革新計画申請」を勧められ、安芸津町商工会黒杭局長の支援を得て経営革新計画の作成に取り組み、平成十六年三月に広島県に申請書を提出、四月に承認され、安芸津町では初めての承認企業となった。

■取組内容

従来の保温靴下では生地が厚く、透過性がないため保温による発汗が冷えの原因となり、糖尿病・人工透析患者、高齢者にとつては足先の冷感苦痛に悩まされていた。そのため当社では、工業技術センター、産業技術センター、安田女子大楠教授等の指導のもと足底部を畦（あぜ）編みにすることで保温性・透過性の高い靴下の生産システムを完成するに至った。繊維業界では当社が初めての経営革新支援法の承認であり、繊維産業復活モデル企業として業界から注目されている。新宅専務は、オールドエコノミー復活の先鞭として事業を推進していきたいと抱負を語られている。

■取組みのメリット

①経営革新支援法承認後、取引銀

行が自主的に借入金利を下げてくれた ②承認により中国経済産業局から注目され、各種助成金等の申請を勧められた ③従業員に計画を公開することにより、従業員の業務目標の動機付けになった 計画公開後不良率が減少した ④革新計画を作成する過程で、なぜ過去に儲からなかったのかなど、自社・自分を振り返って考えることができた ⑤中・長期の計画を作成したことにより自社の事業に自信を持つことができ、取引先と対等のテーブルで交渉をする自信ができたことなどがメリットとして挙げられる。

■今後の展開

今年度は試作品の作成、現有機改造による生産、電子制御ソフト開発等足固めを行い、来年度から電子制御高保温靴下編機の導入により本格的な増産体制に入る。国内代理店と提携し、糖尿病患者・高齢者等、足が冷える人を対象に営業展開を行う。病院関係は独特の商慣習があり、どのように新規参入を行っていくのが営業面での今後の課題である。

来年度以降はアメリカ・EUへの輸出を視野に入れ、イタリアニット機器展、ドイツ介護展への出展により海外への営業を展開していく計画である。

（中小企業支援センターコーディネーター

木村 武則）



合併後の地域拠点として

.....大朝町の「ショッピングセンターわさる」が 10月末オープン.....

大朝町民が出資する有限会社「大朝まちづくり」（社長 石橋勇治商工会長）によるショッピングセンター「わさる」の建設が十月末のオープンを目指して進められている。町民四十七人が出資し昨年十月に会社を設立し、町からの補助金一億円を得て建設に取り掛かっていたもので、顧客の町外流出を防ぎ、併せて町村合併後は大朝地区の拠点施設となるものである。

施設は鉄骨平屋約千二百平方メートルにて、食料品をはじめ、衣料、酒、雑貨、飲食等が入居する。また、同社も町民の手づくりの木工品や陶芸品を扱う店を設けるほか、空き家・墓の管理業務、葬儀など、過疎化・高齢化に対応した地域づくりを

担う役割も目指している。一方、隣接地には、大朝町の農産物や加工品の直売所「ファーマーズマーケットおおさ」の建設も進み同時オープンの予定となっている。これは、町内の五農事組合法人や農家五十戸が出荷を予定し、生産者と消費者の交流を図りながら、農林業に携わる人々の所得向上を目標としている。

立地する地域は、大朝地区の拠点として整備が進められており、これまでにバス停や福祉センターの移設が行われてきており、今後は、商業施設、農産物直売所の一体的な運営による地域づくりの拠点としての役割が期待される。



わさるの名前の由来

大朝の事を昔から地元では、わさと呼びます。例えば大朝の春まつりのことをわさまちと言います。この「わさ」とバザールの「ーる」を掛け合わせて「わさる」としました。

口和町商工会の 将来展望

会長 杉谷 哲次

町の特産を販売しました。「ひろしま夢ぷらざ」の前身である「商工会横にあり、その企画フェアとして実施したものでしたが、これが口和町商工会が農業分野との連携を深めていく第一歩となりました。

平成十一年度には「新鮮くちわ市」として毎月第四火曜日に夢ぷらざの店頭で口和町の野菜などを販売（現在は第二・第四火曜日）するようになり、商工会も毎回職員を派遣して販売に協力をしてきました。こうした取り組みにより口和町内の小規模農業生産者を中心とした「口和町生産



者組合」（組合長 積山泰典）が発足し、現在では広島市内に七箇所、三次市内に一箇所の「新鮮くちわ市」を開くまでに成長しました。

当時、なぜ商工会が農業者の支援を？という声もありましたが、農業を含めた町内全体の経済振興を図らなければ地域は活性化しない。それが商工業の振興にも必ず繋がっていくという信念のもとに、今日まで行政・生産者組合・商工会が一体となつて取り組んできました。

行われ、新庄原市が誕生します。これまで三者が一体となつて取り組んできた地域経済活性化の道も行政の支援がどうなるのか不透明になってきました。そこで、口和町生産者組合の積山組合長を中心に町内生産物の販売拠点施設整備とその運営会社設立が計画されています。

また、これまで「新鮮くちわ市」で培ってきた都市部との関係を一歩進め、都市部との交流型観光事業を推進していくため、「口和町交流観光協会」が発足し、口和町商工会がその事務局を務めています。

そして、町内唯一の宿泊施設である「鮎の里くちわ」も新たに温泉を掘り、新しいスタイルに生まれ変わろうとしています。

生産販売会社が生産物とともに都市部に情報を届け、観光交流協会がコーディネートし、鮎の里が観光拠点施設として機能する。そして行政の支援がなくても地域の人々で知恵を出し合つて地域を盛り上げていくという気運を高め、地域全体の活性化を図っていくのが地域に唯一残った総合経済団体である口和町商工会の使命だと考えているところで

助けあって、しあわせづくり

県共済

広島県火災共済協同組合
広島県中小企業共済協同組合

〒730-0048 広島市中区竹屋町4番17号
電話(火災) 082(243) 2221(代) FAX 082(246) 1525
電話(中小) 082(244) 7455(代) FAX 082(247) 0953



JTB団体旅行広島支店

〒730-0811 広島県広島市中区中島町3-25 ニッセイ平和公園ビル10階 店頭営業時間：月曜～金曜(9:30～17:30)

(土曜・日曜・祝日休み) ホームページ：www.jtb.co.jp/shop/danryohiroshima/ (インターネットで旅行相談が可能です)

国内個人旅行・団体旅行 082-542-2711 海外旅行・チャーター商品 082-542-2715
大会・イベント 082-542-2729 教育旅行 082-542-2721

便利でお得！2004年度 広島空港発 JTB団体旅行広島支店 オリジナル 年末のチャーター商品スケジュール

12月29日(水)発 ハワイ6日間 12月29日(水)発 セブ島4日間

12月29日(水)・30日(木)発 グアム4日間 12月30日(木)発 ベトナム6日間

人事異動

【退職】

平成十六年八月三十一日付
大柿町 記帳専任職員 浜西 みほ

【人事交流】

平成十六年十月一日付
県連 専門経営指導員
和田 渉 (東部広域指導センター長)
駅家町 経営指導員
河本 充宏 (前県連専門経営指導員)

【新規採用】

平成十六年十月一日付
瀬戸町 記帳専任職員 余頃 奈美

行事日程

▼経営指導員研修会(特別コース)第二回
(県立産業技術交流センター)

平成十六年十月二十七日(水) 十月二十九日(金)
ふるさと発見日帰りバスツアー
(甲山町)

平成十六年十月三十日(土)
ふるさと発見日帰りバスツアー
(沼隈町)

平成十六年十一月二日(火)
正副会長会議
(県連)

平成十六年十一月九日(火)
国民生活金融公庫中国地区運営懇話会(予定)
(八丁堀シャングレー)

平成十六年十一月十二日(金)
第四十四回商工会全国大会
(東京NHKホール)

平成十六年十一月二十五日(木)
ニッポン全国むらおこし展
(東京池袋サンシャインシティ)

平成十六年十一月二十六日(金) 十一月二十八日(日)
正副会長会議
(県連)

平成十六年十二月七日(火)
広島県商工会指導職員研修会(予定)
(鯉城会館)

平成十六年十二月九日(木)
役員会(予定)
(メルパルク広島)

平成十六年十二月十五日(水)

ココロもカラダも満点笑顔。

2004ひろしま勤労者リフレッシュフェスタ in ふくやま

- 日 時 11月23日(祝日)
- 場 所 広島県立ふくやま産業交流館「ビッグローズ」(福山市御幸町)
- 内 容 心身のリフレッシュを目的とした講演会や労働相談、コンサート、産直市など
- お問合せ 広島県商工労働部勤労者福祉室 TEL082-513-3419

「ベンチャーメッセひろしま」開催案内

新製品、新技術の開発及び新事業展開に取り組んでおられる県内の中小企業・ベンチャー企業の方を対象に、販路拡大や事業パートナー、投資家との出会いの場として「ベンチャーメッセひろしま」を開催し多くのベンチャー企業が出展します。(入場無料)

1. 開催日時 平成16年11月12日(金) 10:00~17:00
2. 開催場所 広島県立広島産業会館 西展示館(広島市南区比治山本町16-31)
3. 主 催 財団法人 ひろしま産業振興機構、独立行政法人 雇用・能力開発機構広島センター 共催
4. 内 容 製品展示 70社(予定)(製品展示ブースで企業PR・商品展示、商談)
出展企業のビジネスプランの発表
記念講演
相談コーナー(マーケティング、経営、技術等の専門家による相談)
人材マッチング(合同就職面接会)等予定しています。

このコーナーに関する
お問い合わせはこちらまで 財団法人 ひろしま産業振興機構 新事業支援部 事業化支援担当 E-mail: ishii@hiwave.or.jp
TEL082-240-7701 FAX082-242-7709

コミュニティバンク
信用組合

広島市信用組合

広島県信用組合

信用組合 広島商銀

呉市職員信用組合

両備信用組合

備後信用組合

広島県信用組合協会

広島市中区宝町九番十号
電話(082)247-7363